

## 基本方針Ⅰ 誰もが豊かに暮らせるまち

### 目標 若年層のまちなか暮らしの促進

空き家などの既存ストックの利活用や子育てにやさしい生活環境づくりなどにより、若年層を中心としたまちなか暮らしの促進を目指します。

- ▶ 既存ストック活用居住促進地域連携事業  
地域の空き家など既存ストックの活用方を地域住民とともに検討し実施

#### そのほかの事業

- ▶ まちなか子育て支援事業
- ▶ オフィス移転・新設支援事業



▲若桜街道



◀真教寺公園

## 基本方針Ⅱ 交流による活気のあるまち

### 目標 回遊・滞在による経済活力の向上

まちを訪れる人の回遊・滞在を促進するとともに、消費を促進することにより、経済活力の向上を目指します。

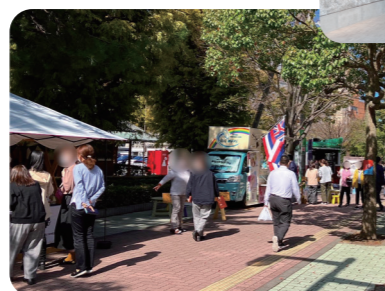
- ▶ 市役所旧本庁舎等跡地活用事業  
跡地の活用を行い、憩いの場としてにぎわいを創出する

#### そのほかの事業

- ▶ 鳥取駅南口賑わい交流空間創出事業
- ▶ リノベーションまちづくり推進事業
- ▶ まちなか観光促進事業
- ▶ 市道駅前太平線賑わい空間活用事業
- ▶ 100円循環バス「くる梨」運行事業



▲空き物件をリノベーションしたマーチングビル



◀鳥取鉄道記念物公園周辺で賑わい実証事業を実施

### 目標 地域資源などを活かした交流人口の拡大

自然、歴史、文化など鳥取らしさを活かしたまちなか観光の振興や、市民活動などの促進により、交流人口の拡大を目指します。

- ▶ 鳥取城跡大手登城路復元整備事業・鳥取城跡周辺観光周遊事業  
鳥取城跡の復元整備、周辺観光施設を周遊する体験メニューの作成など

#### そのほかの事業

- ▶ 文化観光施設等運営事業
- ▶ 民藝館通り周辺活性化事業
- ▶ インバウンド促進事業



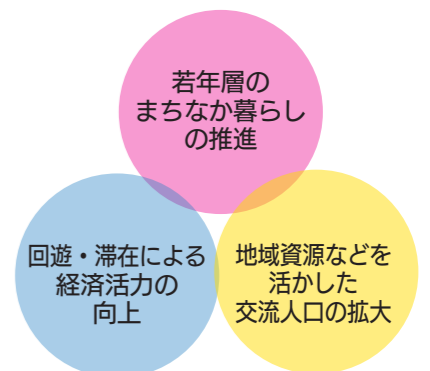
▲鳥取城跡大手登城路



◀民藝館通り周辺

## 第4期鳥取市中心市街地活性化基本計画の概要

(令和5年4月～令和10年3月)



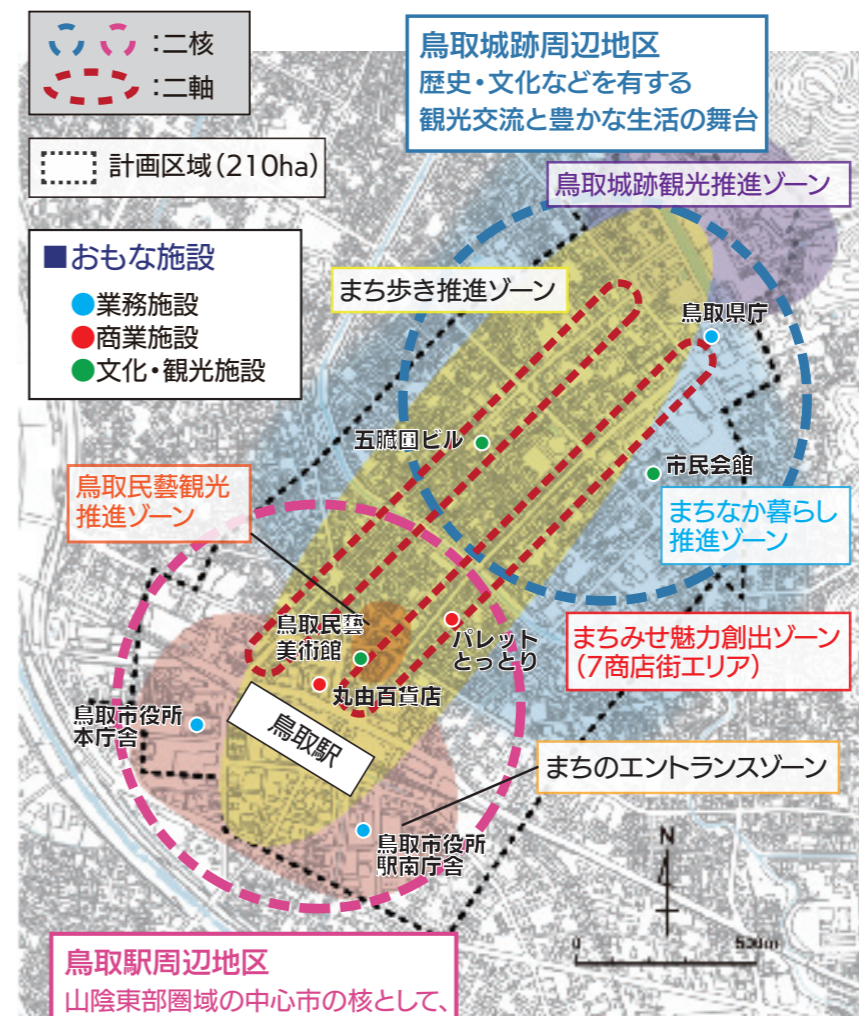
### ■テーマ

## 集い、つながる、とっとりのまち 山陰東部の都市核づくり

ウォーカブルなまちづくりや若年層の居住ニーズの傾向を踏まえ、まちなか居住の推進強化など59事業を盛り込み、「誰もが豊かに暮らせるまち」、「交流による活気のあるまち」の2つの基本方針を踏まえた施策を実施していきます。

### ■中心市街地活性化推進のためのゾーン

エリアコンセプト（地区別の方向性）や重点施策などを踏まえた複数のゾーンを設定し、各ゾーンの機能の充実と相互の連携を図ることにより、中心市街地全体の活性化につなげます。



### 重点施策

- ▶ 既存ストック（現在すでにある空き家・空き地など）の活用などによる地域の再生
- ▶ 中心市街地の回遊・滞在性の向上による経済活力の向上
- ▶ 鳥取駅周辺の多様な機能の拡充による賑わいの再生
- ▶ 地域資源などの活用による観光交流の促進



本市公式ウェブサイトにも計画の詳しい内容を掲載しています

